

綾町  
AYA town

# 防災

## マップ



いざというときに備え、日頃から避難場所、避難経路、家族の連絡先、避難時の心がけなどを、この防災マップをもとに話し合ってください。防災に役立ててください。

- 防災マップの使い方
- 避難の心得
- 土砂災害について
- 地震災害について
- 浸水災害について
- わが家の安全対策
- 応急手当の方法





綾町  
AYA town

綾町防災マップは、河川のはん濫や土砂災害などにおける人的被害を軽減することを目的として、町民のみなさんが安全な行動をとるために必要な情報を掲載した地図です。

町民のみなさんが安全に避難するために必要となる情報として、宮崎県がシミュレーションした浸水の範囲や深さ(浸水想定区域)や土砂災害(土砂災害警戒区域)また、避難所、避難場所などの情報が記載されています。

なお、地図に示した区域以外の場所でも、場合によっては浸水や土砂災害の発生することがありますので、十分注意して行動してください。

## 地域防災推進 3原則



### 自助

「自助」とは、自ら(家族も含む)の命は自らが守ること、または備えること



### 共助

「共助」とは、近隣が互いに助け合って地域を守ること、または備えること



### 公助

「公助」とは、役場や消防・警察による救助活動や支援物資の提供など、公的支援のこと

## 熊本地震に学ぶべき教訓

震度7が二度襲った熊本地震

熊本県は地震災害の経験が少なく、過去 100 年に渡り、最大震度は 5 強程度であり、大きな被害記録が無く、人的被害が発生したのは 1889 年にまで遡ります。

そのためか、現行制度に比べて耐震性の低い建築基準で建設された建物が多数存在していたため、2016 年 4 月 14 日以降に相次いで発生した熊本地震における人的被害はそれらの全壊した家屋の内部で発生しました。

また国のまとめた地震発生予測においても、過去 30 年間で 0.9%以下だったということもあり、地域住民の災害への意識の低さが被害を拡大させたのではないかと、ということも指摘されています。

災害の記憶はあっという間に忘れられていきます。

日本列島においては「自分のところだけは安全」という場所はありません。

どんな場所でも「震度 7」の地震は発生しうるのはもはや常識です。

だからこそ、**自ら(家族も含む)の命や財産を自ら守り、または備え、そこから共助/公助へ繋がっていく**という考えが基本となっていると言えるでしょう。



写真提供:(財)消防科学総合センター



## 目次

### 防災情報

防災マップの使い方	P 1
避難生活の注意点・避難所でのマナー	P 1
避難の心得 10 力条	P 2

### 災害情報

#### 土砂災害について

雨の強さと降り方(1時間雨量)	P 3
大雨・洪水注意報、大雨・洪水警報の発表基準	P 3
土砂災害の種類とその前兆	P 4

#### 地震災害について

家の外の安全対策 災害に備える7のポイント	P 5
家の中の安全対策 災害に備える4のポイント	P 5
避難のタイミングとポイント	P 6
地震発生時の行動	P 6

#### 浸水災害について

洪水発生時のメカニズム	P 7
台風の大きさと強さ	P 8
浸水範囲と浸水の深さ	P 8

### わが家の防災対策

防災について話し合う	P 9
災害時に備え、書き出しておきましょう	P 10
最低限揃えておきたいもの、二次持ち出し品、その他の持ち出し品	P 11
チェックリスト	P 12

### 避難情報

応急手当の方法	P 13
知っておきたい応急手当	P 13
避難所一覧	P 14、15

### 防災マップ

防災マップ索引図	P 16
防災マップ	P 17～36

# 防災マップの使い方



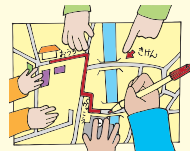
この防災マップは、災害の発生により被害が想定される内容、場所を事前に知っていただき、災害に備えていただくことを目的としています。

まず、自宅の位置を確認しましょう。



災害が想定される位置を確認しましょう。自宅がある場所は、どのような災害が予想されるのかを、地図をみて確認しましょう。

災害想定区域を避けて、避難経路を決めましょう。



避難経路を地図で確認し、土砂災害や津波などの災害が想定される場所を避けて避難できるようにしましょう。

次に、自宅付近の避難所を確認しましょう。



自宅に一番近い災害に応じた避難所を地図で確認しましょう。

実際に避難経路を歩いてみて、安全を確認しましょう。



家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。避難経路に危険な場所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

## 避難生活の注意点・避難所でのマナー

避難所での生活は不慣れな環境で、多くの人と共同生活を送ることから、精神的に大変なストレスをもたらすことになります。そのため、一人ひとりが避難所のルールを守るとともに、お互いに協力し、ゆずりあって生活を送るように心がけましょう。

### 周囲への心配り

自分がされたくないことをしないよう、周りの方への心配りをしましょう。



### 要配慮者への気配り

お年寄りや体の不自由な方など、要配慮者への気配りを心がけましょう。



### 助け合い

困った人がいたら積極的に助けましょう。



### 惑わされない

うわさやデマに惑わされないようにしましょう。



### ルールや役割を守る

避難所内で決められたルールや役割は守りましょう。



# 避難の心得10カ条

危険を感じたら早めの避難をしましょう。



持ち出し品は最小限に

歩ける深さはひざ下まで (50cm)

足元に注意



高齢者や子どもの手をしっかり握って

お年寄りや体の不自由な人を優先的に

お年寄りや子供、病人、障がいのある人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りや子供、病人などの避難に協力しましょう。



近所の人たちと集団でまず決められた集合場所へ

避難するときは、動きやすい服装で、2人以上での行動を心がけましょう。その際には、さぐり棒を持ち、側溝や排水路に転落しないように注意しましょう。災害が迫っている時は、まわりに声をかけながら、ただちに安全な場所へ避難しましょう。



外出中の家庭には連絡メモを

避難は徒歩で！車やバイクは厳禁

自動車での避難は、緊急車両の交通の妨げになりますので、特別な場合を除きやめましょう。



避難場所へ移動するとき、狭い道、塀ぎわ、川べりなどは避ける

避難所へ着いたら、住所、氏名の報告を

# 土砂災害について

台風や豪雨の威力は計り知れず、土砂災害もひきおこします。いざというときは一刻も早く避難することが大切です。もしもの時に備えて日頃から準備をしておきましょう。

台風とあわせて局地的豪雨（ゲリラ豪雨）が発生した場合、土砂災害危険個所を中心に土砂災害の発生に注意しましょう。

お住まいの場所や近隣の土砂災害危険個所の確認をしましょう。

詳しくは、こちらをご覧ください。

< 宮崎県砂防課（県庁ホームページ内）>

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/sabo/shakaikiban/kasen/index.html>



宮崎県砂防課  
(県庁ホームページ内)

## 雨の強さと降り方(1時間雨量)

10～20mm未満

やや強い雨



地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら注意が必要です。

20～30mm未満

強い雨



土砂降りの雨。傘をさしていても濡れてしまうほどの雨です。小河川なら氾濫、また、がけ崩れの心配もあります。

30～50mm未満

激しい雨



がけ崩れが起こりやすくなり危険地帯では避難の準備が必要です。道路規制が行われることがあります。

50～80mm未満

非常に激しい雨



滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなり、傘は全く役に立たなくなります。土石流が起こりやすくなり、多くの災害が発生する可能性があります。

80mm以上

猛烈な雨



息苦しくなるような圧迫感があります。大雨による大規模な災害が発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要です。

## 大雨・洪水注意報、大雨・洪水警報の発表基準

注意報は災害のおそれがあると予測される場合発表され、警報は重大な災害が起こると予測された場合発表されます。

### ■ 宮崎地方气象台／南部平野部宮崎地区

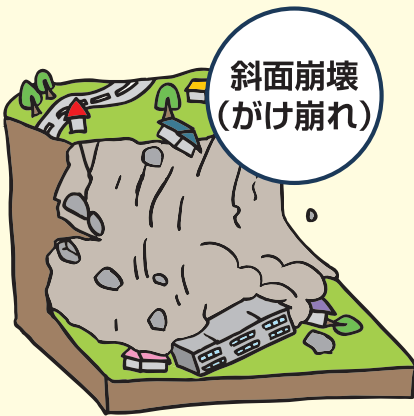
大雨・洪水  
注意報

1時間雨量 …… 30ミリ  
3時間雨量 …… 60ミリ  
24時間雨量 …… 100ミリ  
以上になると予想される場合

大雨・洪水  
警報

1時間雨量 …… 60ミリ  
3時間雨量 …… 100ミリ  
24時間雨量 …… 200ミリ  
以上になると予想される場合

# 土砂災害の種類とその前兆



斜面崩壊  
(がけ崩れ)

急な崖地や山の斜面が突然崩れ落ちる現象を、斜面崩壊(がけ崩れ)といい、国内で最も件数の多い土砂災害です。

一瞬にして崩れ落ちるので、逃げ遅れる人も多く、被害が大きくなります。

このような被害を生じる恐れのある箇所を「急傾斜地崩壊危険箇所」といいます。



土石流

土石流とは、谷や斜面の土・石・砂が大雨による水とともに、一気に谷を流れ下る現象です。スピードが速く破壊力も大きいため、大きな被害をもたらします。

このような被害が生じる恐れのある溪流(渓谷や小川)を「土石流危険溪流」といいます。



地すべり

粘土などの滑りやすい層の上にある斜面部が、しみ込んだ雨水等の影響などでゆっくり動きだす現象です。

一度に広い範囲が動くため、大きな被害をもたらします。

このような被害を生じる恐れのある箇所を「地すべり危険箇所」といいます。

## がけ崩れの前兆



- ・小石がパラパラ落ちてくる。
- ・がけに割れ目ができる。



- ・斜面から水が噴き出す。

## 土石流の前兆



- ・山鳴りがする。



- ・川が濁り、流木が混ざり始める。
- ・雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。

## 地すべりの前兆



- ・地面にひび割れができる。
- ・樹木が傾いたり、倒れたりする。

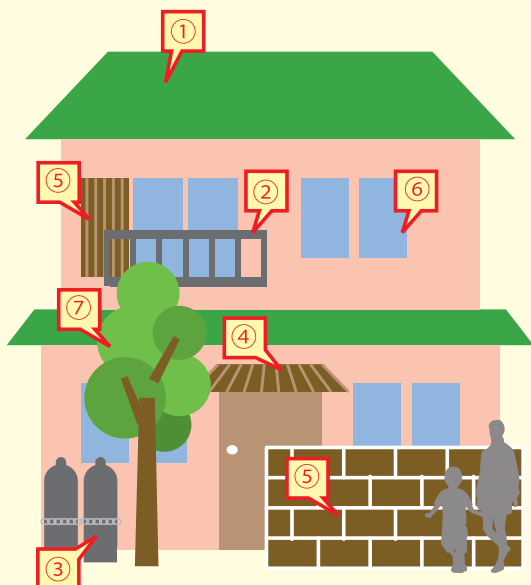
# 地震災害について

どんな大きな地震でも、大揺れは1～2分で収まると言われています。  
慌てずに周囲の状況を判断して冷静に行動できるようにしましょう。



## 家の外の安全対策

家の周囲にも災害が発生すると危険なところがたくさんあります。  
家の周辺やいろいろな小物の固定や点検、屋内への収納をしましょう。



## 災害に備える7つのポイント

### ① 屋根

瓦のひび割れ、ずれ、はがれの確認をする。

### ② ベランダ

鉢植えや物干し竿等は飛散するので、屋内へ収納する。

### ③ 危険物等

プロパンガスの固定、商店等では看板のぐらつき、家の外周を確認し、飛散物は固定若しくは屋内に収納する。

### ④ 雨どい・雨戸

雨どいに落ち葉が詰まっていないか。  
雨戸にガタツキはないか。

### ⑤ 外壁

モルタルの壁に亀裂はないか。板壁には腐り浮きはないか。  
ブロック屏等は、ひび割れや傾き、鉄筋にサビはないか。

### ⑥ 窓ガラス

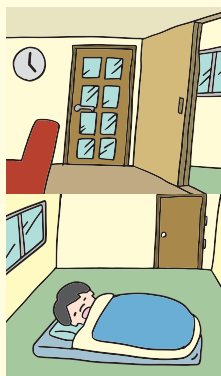
ひび割れ、窓枠のガタツキ、強風による飛来物対策をする。

### ⑦ 庭木

枯れた枝や、腐食の激しい木はないか確認をする。

## 家の中の安全対策

## 災害に備える4つのポイント



### ① 家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる

部屋が幾つもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。  
無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換えする。



### ② 寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には家具を置かない

就寝中に地震に襲われると危険。子供やお年寄り、病人などは逃げ遅れる可能性がある。



### ③ 家具は倒れにくいように置く

家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱に寄りかかるように固定する。  
畳の上に置く場合は、家具の下に板を敷く。

### ④ 安全に避難できるように、出入口や通路には物を置かない

玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすい物を置かない。  
また、玄関にいろいろ物を置くと、いざというときに出入口をふさいでしまうことも。



## 避難のタイミングとポイント

火が燃え広がる危険が大きいとき

警察、役場などから避難勧告・  
避難指示等があったとき

住居の倒壊の危険があるとき

状況から避難の必要があると判断したとき

家が無事で、地域に火災の危険がなければあわてて避難する必要はありません。ただし、火の手や煙が近くに見えたり、きな臭いなどの危険を感じたときはすぐに避難しましょう。その地域全体が、危険と判断された場合には、避難勧告が発令されますので、それに従い集団で避難してください。ただし、目前に危険が迫っているときは、個人の判断で避難する必要があります。

※役場などからの避難の呼びかけがなくても、各人が洪水や土砂崩れなどの危険を感じた場合には、自主的に避難しましょう。



### 避難タイミングのポイント

土砂崩れの危険性のある地域に住んでいる場合、直ちに避難する必要があります。大雨警報などの伝達の遅延や伝達ミスが起きる可能性があるため、警報を待たず避難行動を起こして下さい。

## 地震発生時の行動

### 地震発生

#### まず、身の安全

- ・机の下に入る。
- ・クッション、雑誌などで頭を保護する。
- ・家具から離れる。
- ・ガラス面から離れる。

大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、まず身を守り、揺れがおさまるまで待ちましょう。

普段から家の中の安全チェックをしましょう。住宅用火災報知器も設置しておきましょう。



2分  
〜  
5分

#### 大揺れがおさまった

台所やストーブなど、火の始末をしましょう。避難の時は、ブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めましょう。



5分  
〜  
10分

#### 家族の身の安全を確認、確保

- ・家族の安全の確認、確保。
- ・災害情報、避難情報の入手。
- ・避難のための出口の確保。
- ・ガラス片や転倒家具に注意。



10分  
〜  
半日

#### 隣近所の安否確認、助け合い

- ・倒壊家屋や転倒家具の下敷きになっている人の救出。
- ・火災発生時の消火活動。
- ・けが人の救護。



半日  
〜  
3日

#### 2、3日分は自分でしのご

地震発生後数日間、水道、ガス、電気、電話等ライフラインをはじめ、食糧の供給が途絶えます。2〜3日は自分でしのげるように、日ごろから生活必需品(非常用品)を備えておきましょう。

# 浸水災害について

綾町は、綾南川と綾北川に挟まれた地形の関係で台風や豪雨の影響で浸水する地域があり、過去にも大きな浸水災害を経験しています。大雨が続く場合は、道路の浸水にも注意してください。

## 洪水発生メカニズム

洪水とは、豪雨によって河川の水量が急激に増加し以上な流量になることを言います。堤防が破堤したときには、水の力は非常に強いので、避難の時期を失わないよう早めの対応が必要です。

また、豪雨による浸水現象には河川の堤防決壊だけでなく、平地であっても排水不良等から発生することもあるので注意しましょう。

### 河川の水によるはん濫 (外水はん濫)



- ①大雨によって川の水が増え始めます。
- ②水位が上昇し、川の堤防を越えて水があふれます。



- ③堤防の崩れた場所をとって、勢いよく水が流れ出し、家に襲いかかります。
- ④堤防から流れ出した水は、場所によっては家を破壊したり、車を浮き上がらせたりしながら広がります。水が浸水してくるとすぐ水かさが高くなり、歩行が困難になります。



### 河川に排水できない水によるはん濫 (内水はん濫)



降った雨は、排水路などとおって川に排水されます。



大雨が降ると川の水位が上がり、川に排水されずに排水路などから水があふれます。その他にも大雨が降ったとき、道路の側溝が詰まったり、道路の低くなっているところに水がたまったりしてもはん濫は起こります。



## 台風の大きさと強さ

気象庁は、台風のおおよその勢力を示す目安として、風速をもとに台風の「大きさ」と「強さ」を表現します。

「大きさ」は、強風域(風速 15m/s 以上)の半径で、「強さ」は最大風速で区分しています。

また強風域の内側で、風速 25m/s 以上の風が吹いていると予想される範囲を「暴風域」と呼びます。

台風に関する情報では、これらを組み合わせて「大型で強い台風」のように呼びます。

### ■ 台風の大きさ

階級	風速 15m/s 以上の強風域の半径
大型 (大きい)	500km 以上～ 800km 未満
超大型 (非常に大きい)	800km 以上

### ■ 台風の強さ

階級	最大風速
強い	33m/s 以上～ 44m/s 未満
非常に強い	44m/s 以上～ 54m/s 未満
猛烈な	54m/s 以上

## 浸水範囲と浸水の深さ



### 浸水深 3.0m 以上のエリア

### 浸水深 5.0m 以上のエリア

- 2階床面が浸水する2階建て住宅では、避難が遅れると危険な状況に陥るため、住民は避難情報のみならず、出水時の水位情報等にも注意し、必ず避難所等の安全な場所に避難
- 高い建物の住民でも、浸水深が深く、水が退くのに時間を要することが想定されるため、事前に避難所等の安全な場所に避難

### 浸水深 0.5m ～ 3.0m 未満のエリア

- 平屋住宅または集合住宅1階の住民は、1階床上浸水になり、避難が遅れると危険な状況に陥るため、避難情報のみならず、出水時の水位情報等にも注意し、必ず避難所等の安全な場所に避難
- 2階以上に居室を有する住民は、浸水が始まってからの避難は水深0.5mでも非常に危険なため、避難が遅れた場合は、無理をせず自宅2階等に待避、ただし、浸水が長時間継続した場合や孤立した場合の問題点について認識しておくことが必要

### 浸水深 0.5m 未満のエリア

- 避難が遅れた場合は自宅上層階で待避、ただし、浸水が長時間継続した場合や孤立した場合の問題点について認識しておくことが必要

# わが家の防災対策

被害を最小限に食い止めるためには、日頃の準備が大切です。  
定期的に家族そろって災害から身を守る方法について話し合っておきましょう。

## 防災について話し合う



災害はいつ襲ってくるかわかりません。  
被害を最小限に食い止めるためには、日頃の準備が大切です。  
定期的に家族そろって災害から身を守る方法について話し合っておきましょう。



## 防災会議のテーマ

### 家族一人ひとりの役割分担

日常の防災の役割と災害が起きたときの役割の両方を決める。

### 家屋の危険箇所チェック

家の内外をチェックして危険箇所を確認し合う。

### 家の中に安全な空間を確保

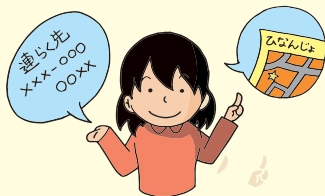
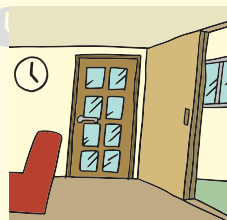
家具の安全な場所への配置換えや、家具の転倒や落下を防ぐ方法を考える。

### 非常持出品のチェックと取り替え

必要な品が揃っているかチェック。  
新しいものと取り替えも忘れずに。

### 災害時の連絡方法や避難場所の確認

家族が離ればなれになったときの連絡方法や避難場所を確認する。できれば休日などを利用し、みんなで下見しておく。



## 避難ルートを歩いてみよう

実際にまちを歩いて「防災マップ」を作ると、災害がおきた場合に「あそこは危険」とか、「避難のときはあの道を通ろう」といった具体的なイメージをすることができます。

災害時に家族全員が安全に避難できるよう、皆さんで避難ルートを歩いてみてはいかがでしょうか。



災害時に備え、書き出しておきましょう。



家族の連絡先

名 前	生年月日	血液型	職場 / 学校	携帯電話 / メールアドレス

※近くのお年寄りや身体の不自由な方の名前も記入しておきましょう。

わが家の避難所

避難場所名	電話番号	住 所
第1候補		
第2候補		
第3候補		

家族が離ればなれになったときの集合場所

非常時持ち出し品の置き場所

# わが家の防災対策

災害時の避難にはつぎのような品々が必要です。  
日ごろから持ち出し品などを備えておきましょう。  
1人3日分程度の備えが必要です。

## 最低限揃えておきたいもの



### 懐中電灯

できれば一人にひとつ用意。  
予備の電池と電球も忘れずに。



### 非常食・水

缶詰など、火を通さずに食べられるものを。乳幼児がいる場合には粉ミルクなど。



### 携帯ラジオ

小型で軽く、AMとFMの両方を聞けるものを用意。予備の電池は多めに。



### 救急薬品 常備薬

キズ薬、ばんそうこう、解熱剤、  
かぜ薬、胃腸薬、目薬など。  
常備薬があれば忘れずに。



### 貴重品

現金、預金通帳、印鑑、免許証、  
健康保険証など。現金は硬貨も  
便利。



### その他

ヘルメット(防災ずきん)、衣類、ラ  
イター(マッチ)、ナイフ、ビニール  
袋、紙おむつやほ乳びんなど。

## 災害復旧までの数日間自活するため用意するもの【二次持ち出し品】

### 非常食

缶詰やレトルト食品、ドライフーズや栄養補助食品、  
チョコレート・アメなどの菓子類、調味料など。

### 飲料水

一人当たり、1日3リットルが目安。缶入りやペット  
ボトルのミネラルウォーターのほか、ポリ容器にも  
水をためておく。

## その他の持ち出し品

卓上コンロや固形燃料、予備のガスボンベのほか、毛布、寝袋、洗面用具、ラップ、使い捨てカイロ、ロープ、ボール・スコップなどの工具、マスク、トイレトペーパー、新聞紙、簡易トイレ、予備のめがね、バイク・自転車、ドライシャンプーなど。

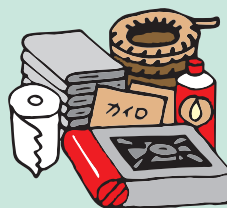
必要な防災グッズは必ず揃えてバッグの中に入れてすぐに持ち出せる状態にしておくことが大切です。

普段使うことがないからと、押し入れの奥や棚の奥にしまっている人も少なくはありません。実際に避難する時は一分一秒を争っている状態なので、押し入れの中を探している暇はありません。揃えた防災グッズは、玄関などのすぐに取り出せる場所に置いておくことが一番重要です。

最低でも3日分、できれば1週間分を  
目安に備蓄を行いましょう

**ポイント**

非常に広い地域に甚大な被害が及ぶ大災害の場合、食糧などの支援物資がすぐに届かないおそれがあります。そのため、ご家庭で非常食などを備えておく事も大切です。



# チェックリスト

特に重要な持ち出し品には、チェックを入れて日頃より準備をしておきましょう。

## 最低限揃えておきたいもの

- 懐中電灯(乾電池)
- 非常食
- 水
- 携帯ラジオ
- 救急薬品
- 常備薬
- 現金(硬貨も便利)
- 衣類
- ライター(マッチ)
- ナイフ
- ビニール袋

- 預金通帳
- 印鑑
- 免許証
- 健康保険証
- ヘルメット(防災ずきん)

## 二次持ち出し品

- 缶詰
- レトルト食品
- ドライフーズ
- 栄養補助食品
- チョコレート、アメ(お菓子類)



## その他の持ち出し品

- 毛布
- ラップ
- 寝袋
- 洗面用具
- 使い捨てカイロ
- ロープ
- 新聞紙
- 簡易トイレ
- ドライシャンプー
- 卓上コンロ
- 予備のガスボンベ
- 固形燃料
- バール・スコップなどの工具
- マスク
- トイレットペーパー
- 予備のめがね
- バイク・自転車
- お薬手帳

## その他、追加の持ち出し品

※ 記載がないものでも大切な持ち出し品は下に書いて準備しておきましょう。

- .....
- .....
- .....

最低限準備しておくとお心安心な持ち出し品です。

※ 家族構成や地域性により、最低限準備しておきたい持ち出し品は異なります。家族でしっかりと話し合い、必要な持ち出し品を決めることがとても重要です。



## 準備していないとどうなるの!? ポイント

災害はいつ起こるか分かりません。その時は突然やってきます。そんな時のための備えをしっかりと行っていますか? その備えがしっかりと出来ているかどうかであなた自身はもちろん、家族を守ることが出来るかどうかが決まると言っても過言ではありません。必要なもの・準備しておきたいものをリスト化し、防災グッズとして欠かすことのできないものの一つである持ち出し品をしっかりと揃えておきましょう。

# 応急手当の方法

災害時、事故や病気でまわりに倒れている人がいた場合、私たちはどうすればよいでしょう。救急車が到着するまでの応急手当をしなければ生命の危険を及ぼす場合もあります。



## 避難中に人が倒れていたら・・・ まずは意識の有無の確認を!

人が倒れていたら、声をかけて意識の確認をしましょう。この時外傷が無くても体内を損傷しているおそれもあるので、体を揺らさないこと。安静が保てない場所以外では患者を動かさず、一刻も早く救急隊を呼びましょう。

① 倒れた原因を聞くとともに不安感を和らげるため、「もうすぐ救急隊が来ますからね」など声をかけましょう。

② 外傷があれば感染症のおそれがあるので、レジ袋などその場で手に入るものを使って臨機応変に救急手当を施しましょう。

③ 衣服のボタンやベルトなどをゆるめるなど、体を楽な状態にしてあげましょう。

① 意識を失うと舌がのどの奥に落ち込み気道をふさぶおそれがあるので、額に手を置きもう一方であごを持ち上げて、頭を後ろにそらせ気道を確保しましょう。

② 呼吸の有無を調べ、呼吸があれば吐物による窒息の危険を防ぐため、横向きに寝かせましょう。

③ 呼吸がない場合は、人工呼吸や心臓マッサージを行いましょう。

意識がある場合

意識がない場合

## エコノミークラス症候群対策

### エコノミークラス症候群とは



同じ体勢を続けると膝の裏あたりに血のかたまりができる



動き出したときに血流によって血のかたまりが流れ、血のかたまりが肺につまり呼吸困難を引き起こす

### 予防対策





# 避難所一覧

## 地区避難所（1次避難場所）

施設名	標高	所在地	対象地区
上畑公民館	39.8m	綾町大字入野29-3	上畑
四枝公民館	32.3m	綾町大字南俣2017-2	四枝
中堂公民館	28.7m	綾町大字南俣2534-1	中堂
揚町公民館	26.4m	綾町大字南俣1092-2	揚町
中川原集会所	27.6m	綾町大字南俣1192-1	揚町
立町公民館	25.3m	綾町大字南俣771-1	立町
東中坪公民館	24.3m	綾町大字入野1197-1	東中坪
西中坪公民館	24.6m	綾町大字南俣281-1	西中坪
南麓公民館	25.1m	綾町大字南俣323-1	南麓
宮谷公民館	27.6m	綾町大字南俣4365-1	宮谷
尾原公民館	85.0m	綾町大字入野1456-1	古屋
大平山公民館	90.5m	綾町大字南俣4877-2	古屋
古屋公民館	48.0m	綾町大字入野2223-1	古屋
昭和公民館	21.9m	綾町大字入野2841-2	昭和
元町公民館	22.4m	綾町大字南俣30-1	昭和
八日町公民館	21.8m	綾町大字南俣69-18	昭和
宮原公民館	31.6m	綾町大字入野4133-3	宮原
神下公民館	23.7m	綾町大字入野1204-2	神下
麓公民館	28.1m	綾町大字北俣539-1	麓
北麓公民館	30.1m	綾町大字北俣1405	北麓
小田爪地区研修センター	33.9m	綾町大字北俣4119-1	北麓
杵道公民館	33.7m	綾町大字北俣1593-2	杵道
割付公民館	94.1m	綾町大字北俣2047	割付
倉輪公民館	95.0m	綾町大字南俣5586-1	倉輪
広沢公民館	184.0m	綾町大字入野5639-1	広沢
二反野公民館	204.0m	綾町大字南俣5176-32	二反野
久木野々公民館	139.1m	綾町大字入野5598	久木野々
尾立公民館	232.0m	綾町大字北俣4926-5	尾立、竹野
竹野公民館	105.6m	綾町大字北俣中尾国有林91林班の2	竹野
綾小学校	39.4m	綾町大字南俣2811	
綾中学校	26.9m	綾町大字北俣490	
綾町体育館	24.7m	綾町大字南俣545	
綾町武道館	24.8m	綾町大字南俣543	
綾町中央公民館	24.8m	綾町大字南俣546	
綾町高齢者研修センター	24.8m	綾町大字南俣546	

# 避難所一覧

## 指定避難所（2次避難場所）

施設名	標高	所在地
綾小学校	39.4m	綾町大字南俣2811
綾中学校	26.9m	綾町大字北俣490
綾町体育館	24.7m	綾町大字南俣545
綾町武道館	24.8m	綾町大字南俣543
綾町中央公民館	24.8m	綾町大字南俣546
綾町高齢者研修センター	24.8m	綾町大字南俣546
綾てるはドーム	26.6m	綾町大字北俣445-2

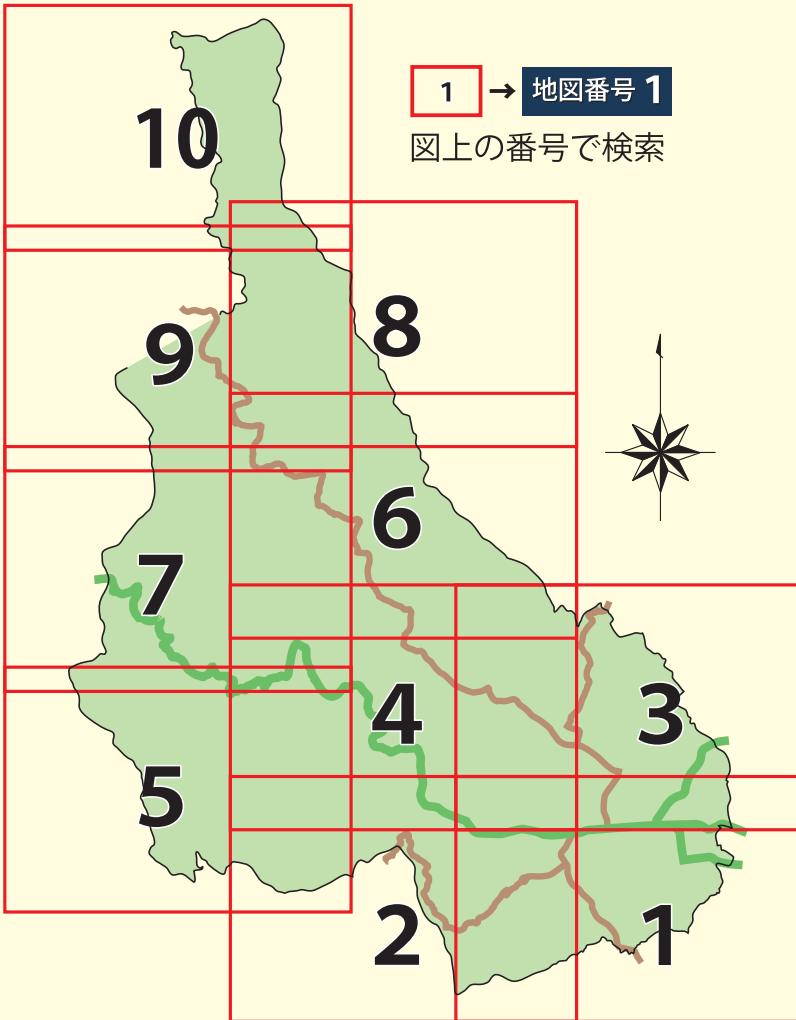
※指定避難所には一次避難所と兼用の場所があります。

## 避難地一覧

施設名	標高	所在地
上畑ふれあい公園	38.8m	綾町大字入野4-3
四枝ふれあい公園	32.4m	綾町大字南俣2019-2
中堂ふれあい公園	28.7m	綾町大字南俣2534-1
中堂運動公園	72.2m	綾町大字南俣2432
揚町ふれあい公園	26.8m	綾町大字南俣1093
立町ふれあい公園	25.3m	綾町大字南俣796
中央ふれあい公園	26.2m	綾町大字南俣530
宮谷ふれあい公園	27.7m	綾町大字宮谷4375
古屋ふれあい公園	85.2m	綾町大字入野1785
宮原ふれあい公園	62.0m	綾町大字入野4748-2
入野ふれあい公園	31.6m	綾町大字入野4133-3
神下ふれあい公園	22.9m	綾町大字南俣192-3
東中坪ふれあい公園	23.9m	綾町大字入野1216-3
中坪ふれあい公園	24.3m	綾町大字南俣333
西中坪ふれあい公園	26.1m	綾町大字北俣402-2
麓ふれあい公園	27.5m	綾町大字北俣926-1
杵道ふれあい公園	80.0m	綾町大字北俣2139
割付ふれあい公園	94.2m	綾町大字北俣2986-1
陣之尾ふれあい公園	218.0m	綾町大字南俣5511-158
二反野ふれあい公園	222.0m	綾町大字南俣5176-48
尾立ふれあい公園	232.0m	綾町大字北俣4926-5
錦原運動公園	73.1m	綾町大字南俣2868
綾馬事公苑	80.2m	綾町大字北俣2687
自然休養村公園（小田爪）	33.6m	綾町大字北俣3739

# 防災マップ索引図

各ページに防災情報が掲載されています。  
自分の住んでいる地域の番号を選んで検索することができます。



※地図中には町内全ての施設を掲載して  
いるわけではありません。



## 河川浸水想定区域

洪水浸水想定区域図は、指定時点の綾南川・綾北川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により綾北川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 1.0~2.0m未満の区域
- 2.0~5.0m未満の区域
- 5.0m以上の区域

## 防災マップの見方

### ≡ 土石流危険渓流

県が行う土砂災害危険箇所基礎調査によって、土石流が発生する恐れがあると認められた川や沢

### ■ 土石流被害想定区域

土石流危険渓流流域で土石流が発生した場合に被害があると想定される区域

### ▨ 地すべり危険箇所

空中写真判読や現地調査、災害の記録から地すべりの発生のおそれがあり、人家や公共施設に被害を生じるおそれのある箇所

### ▨ 急傾斜地崩壊危険箇所

知事が指定した区域の、崩壊するおそれのある急傾斜地で、崩壊により危害を生じるおそれのある箇所

## 土砂災害(急傾斜地・土石流)特別警戒区域

(通称:レッドゾーン) 急傾斜地   
土石流

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)のうち、建築物に損壊が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域であり、一定の開発行為の制限や居室を有する建築物の構造が規制されます。

## 土砂災害(急傾斜地・土石流)警戒区域

(通称:イエローゾーン) 急傾斜地   
土石流

土砂災害が発生した場合、住民の生命・身体に危害が生ずるおそれがあると認められている土地の区域であり、市町村による警戒避難体制の整備が義務づけられます。

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図 25000 を複製したものである。(承認番号 平 29 情複、第1522号)



避難するときには、  
一緒に持ち出しましょう



綾町役場

〒880-1392 宮崎県東諸県郡綾町大字南俣 515 番地

代表電話番号：0985-77-1111

URL:<http://www.town.aya.miyazaki.jp/ayatown/>

